

企画展

清方の肖像画

— 肖^にせるといふこと、いい絵であること —

Kiyokata as a
Portrait Painter



《女役者衆八》昭和29年(1954) 当館蔵 Portrait of the Kabuki Actress Kumehachi (1954)

春休み親子鑑賞

3月26日(木)~4月5日(日)は、小・中学生と同伴者は観覧料無料!

主催 | 公益財団法人 鎌倉市芸術文化振興財団(鎌倉市鏑木清方記念美術館指定管理者)

鎌倉市 鏑木清方記念美術館
KAMAKURA CITY KABURAKI KIYOKATA MEMORIAL ART MUSEUM

〒248-0005 鎌倉市雪ノ下一丁目5番25号 Tel. 0467-23-6405
<https://www.kamakura-arts.or.jp/kaburaki/>



令和8年3月7日[土]

— 4月12日[日]

7 March – 12 April, 2026

清方の肖像画

Kiyokata as a
Portrait Painter

日本画家・鎌木清方は四季折々の草花や自然と女性の美しさを融合させた美人画を多く描き、日本画壇で高く評価されました。

また、読書好きであった清方は、史伝小説を読んだことをきっかけに伝記に深い興味を寄せ、次第に実在の人物を表す肖像画への関心を高めていきました。そして、昭和5年(1930)、自身を画家の道へと導いた落語家・三遊亭圓朝の姿を描き、肖像画制作の魅力に引き込まれていきます。自身の師・水野年方の師匠である浮世絵師・月岡芳年や、母を介して関わった役者・市川糸八、芝居の席で見かけた徳川慶喜など多くの人物を描きました。

肖像画を手がけるにあたり、清方が意識していたことは、人物の容姿が似ていることはもちろん、その絵が芸術として成り立っていることでした。そのために、伝記や作品を読み解き、ゆかりのある人に話を聞くなど、丹念な取材をもとに制作に取り組み、その人物の生き様や人格を表そうと努めました。

本展覧会では、清方の肖像画の魅力とその制作過程をご紹介します。



1



2



3



4

- 1 《大蘇芳年》昭和25年(1950)当館蔵
Portrait of Taiso Yoshitoshi (Tsukioka Yoshitoshi) (1950)
- 2 《曲亭馬琴》明治40年(1907)当館蔵
Kyokutei Bakin (author) (1907)
- 3 《慶喜恭順》昭和11年(1936)当館蔵
Keiki Kyōjun (Portrait of Tokugawa Yoshinobu, the Last Shōgun) (1936)
- 4 《高杉》昭和20年(1945)当館寄託【初公開】
Takasago (1945)

◆ 展示解説

学芸員による展示解説を実施します。

3月14日(土)、28日(土)、4月11日(土) 13:30~

◆ 鎌倉文化ゾーン 小町通り・八幡宮エリア ミュージアムめぐりスタンプラリー

鎌倉・雪ノ下と扇が谷地区に点在する文化施設を巡って
ミュージアムグッズをゲット!

台紙は各館や鎌倉駅観光案内所にあります。

景品はなくなり次第終了。

期間：令和8年3月31日(火)まで

スタンプ設置場所：

鎌倉市鎌木清方記念美術館、
鎌倉市川喜多映画記念館、鎌倉国宝館、
鎌倉歴史文化交流館、神奈川県立近代美術館

交通案内

JR 横須賀線・江ノ電「鎌倉駅」下車、
東口から小町通りを北に徒歩7分左折。
西口からは徒歩約10分。

※駐車場・駐輪場はありませんので、公共交通機関
をご利用下さい。

Access

7 minutes' walk towards north from East Exit of
Kamakura Station (JR Yokosuka Line or Enoden Line)



開館時間 | 午前9:00 ~ 午後5:00 (入館は午後4:30まで)

休館日 | 毎週月曜日

観覧料 | 一般:300円(210円)、小・中学生:150円(100円) ※()は20人以上の団体料金

Hours 9:00-17:00 (Admission until 16:30)

Closed on Mondays.

Admission Adults ¥300 (¥210)

Elementary and Junior High School Students ¥150 (¥100)

*Group discount fee for 20 or more people is shown in parentheses.